



# 田中のりこの議会速報

【発行】 田中のりことみんなの会      ブログ      田中のりことみんなの会HP  
 【発行日】 2023年10月10日  
 【連絡先】 070-2172-8480(事務所用)  
 【MAIL】 tanaka-noriko@live.jp



WEB版

「駅周辺庁舎の今後の方針をとりまとめ、議会に説明後、住民説明会やきさらび出前講座により丁寧に説明したい」と木更津市求む 広報きさらびでの定期的な情報発信

	事業者(朝日)	事業者(駅周辺)	木更津市	議会
10月6日		新たに1事業者増え5事業者	<div style="border: 1px solid purple; border-radius: 15px; padding: 5px;">                     ・事業手法を決定                      ・事業者決定ではない                 </div>	
10月下旬		5事業者建設工事費を算出中、建設工事費、市に提示		
11月14日			市の方針決定	
11月15日				市庁舎整備特別委員会理事会
11月22日				市庁舎整備特別委員会協議会
12月	下旬 契約締結		1日 西口駐車場再開	
R7.3月末			西口駐車場閉鎖	
R7.7月			西口駐車場解体	
R8.4月	庁舎供用開始			

新駅周辺庁舎 建設工事費算出中  
 4事業者+1事業者 計5事業者

市場調査をした4事業者の他に、1事業者 建設希望があり、建設工事費算出中  
 新たにPFI的手法をと事業者提案もあり  
 10月下旬 事業者が建設工事費を提示  
 市 今後の方針を整理

建物概要(案) 6階案と5階案 提示  
 木更津駅前西口駐車場を解体後建設予定

## 新たに分かったこと 10月6日、市庁舎整備特別委員会協議会にて

木更津市

- ・とにかく市庁舎を建てたい
- ・庁舎スペース・議会スペースの規模縮小はしない
- ・自前、賃貸など方法はどれにせよ、市のお財布事情でやりくりできる範囲

**田中** 現在、6階中央公民館前の学習スペースを利用する学生は、「よく勉強がはかどり、なくなるのは困る」と話していた。5階案の市民交流プラザは、どのような縮小プラン？

**市** 縮小は、多目的ホールを検討している。貸室にホール機能を持たせ対応したい。自習スペースはなるべく多くの座席を確保したい。

6階案

6 F 議会スペース	
5 F 庁舎スペース	
4 F 庁舎スペース	
3 F 市民交流プラザ	
2 F 店舗	2 F 市民交流プラザ
1 F 公用車駐車場 20台	1 F 店舗

延床面積約 8,900 m<sup>2</sup>  
**従来案**  
 31台  
 市有地(駐車場整備)

5階案

5 F 議会スペース	
4 F 庁舎スペース	
3 F 庁舎スペース	
2 F 市民交流プラザ	
1 F 公用車駐車場 20台	1 F 店舗

延床面積約 7,500 m<sup>2</sup>  
**参加事業者提案**  
 ※ 市民交流プラザの多目的ホール縮小案  
 31台  
 市有地(駐車場整備)

# 市民とともに暮らしと政治をつなぐ



## 庁舎についての市民への説明責任は



毎年、市政に関することを各地域に市長と執行部が回り、トークする場を設けている自治体もある。木更津市ではそのようなことをしていない。木更津市は、決まったら説明会や出前講座を開くスタンス。現時点で、庁舎に関する住民説明会を求めても、実現性は乏しいと田中は判断した。しかし、現状は満足できるものではない。実現可能な市民への説明責任を果たすよう、具体的に質問した。

(株)新昭和が撤退したあと、木更津市のHPでの掲載

令和5年5月	木更津駅周辺庁舎の事業化の延期について 新庁舎整備について～よくある質問～
令和5年6月	木更津駅周辺庁舎整備事業に関する市場調査について 庁舎整備の今後の方針について
令和5年8月	木更津駅周辺庁舎整備に関する今後の方針決定スケジュールの変更について

**田中** 市民にとっては、市庁舎がどうなるのか、本来なら、市は説明会をすべきと考えるが、インターネット環境が身近でない市民にとっては、情報を得る手段はまず「広報きさらづ」。少なくとも、定期的に情報発信を「広報きさらづ」ですべきでは

**市** 適宜「広報きさらづ」でも周知している(下表参照)

広報きさらづ掲載	駅周辺庁舎関連掲載内容	駐車場掲載内容
1月26日の情報	2月号	5月8日で閉鎖
	3月号	
	4月号	
5月末の情報	7月号 木更津駅周辺庁舎の事業化の延期	
6月末の情報	8月号 庁舎整備事業の今後のスケジュール	
8月8日の情報	10月号 今後の方針決定スケジュールの変更	
9月21日の情報		12月1日に再開



声を大に

「PFI的手法や賃借方式、自前で建設の従来方式、PFI方式、これらの事業方法で、検討中だが、借りるより、自前で建てたほうが良いと判断する基準は？」の問いに「決めている」と答弁。市役所を建てるという本丸がコケたのに、他の公共施設は計画にあるからと建てる。それぞれがイケイケゴーゴーでいいのか。市民からみたら、どこかを我慢する、延期することも、庁内全体で考えるべき。そして、そこに至るまでを市民と共有できるよう、説明責任が問われる。

**田中** 駐車場再開の補正予算が可決されたのは、9/21で、たった10日後の10月号に掲載。一方、庁舎スケジュールの変更は、8/8には分かっていたものの、9月号ではなく10月号では遅いのでは

**市** 駐車場関連は、記事掲載の取り下げも覚悟で、事前に紙面を予約していた。庁舎関連は紙面を予約していなかった。

**田中** 決まったことのお知らせではなく、今、どのように進めている途中かが重要ではないか

**市** 今後、定期的に情報発信をしていく。

**田中** 西口駐車場には、早急に今後の予定の案内板を掲載すべきでは

**市** 庁舎整備ができるまでの期間限定の再開である旨、「広報きさらづ」や市ホームページへの掲載、西口駐車場などに案内を掲示する予定だ。

**田中** 「駐車場が閉鎖され、その後、市に電話で回数券などどうしたらいいか、問い合わせたらその後、お知らせすると言っていたが、「広報きさらづ」をみてもわからなかった」と声が届いています。これについては、「広報きさらづ」10月号とHPに知らせるだけか

**市** 施設内にも案内をする。

## 庁舎の耐震性 国の基準

**田中** 官庁施設は、来訪者等の安全を確保するとともに、大規模地震発生時に災害応急対策活動の拠点として機能を十分に発揮できるよう、総合的な耐震安全性を確保したものである必要があり、国土交通省で基準を定めている。民間が建設し、借りることになっても、国土交通省の基準をクリアする建設か

**市** 通常より建設コスト高が想定されるが、基準を満たす施設整備を行う。

### 職員が講師のきさらづ出前講座

生涯学習課 ただいま準備中  
出前講座 MENU に、新たに「新庁舎関連」の講座を設けます。しばし、お待ちください。